

トピックス 若者を対象にアンケートと意見交換会を開催しました。 → 詳しくは8ページをご覧ください

熊本市立総合ビジネス専門学校にご協力いただきました



令和6年 第3回定例会の概要 9/3~9/27 会期25日間

● 9月3日 本会議

・開会 ・提案理由説明

● 9月5日~11日 本会議

・一般質問(5日間)

9月 5日 予算決算委員会理事会

9月10日 議会運営委員会

9月12日 地域公共交通に関する特別委員会

● 9月13日、17日 予算決算委員会

・総括質疑(2日間)

● 9月18日、19日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会

● 9月25日 予算決算委員会

・分科会長報告、締めくくり質疑、表決

9月25日 議会運営委員会

9月25日 大都市行財政制度に関する特別委員会

● 9月27日 本会議

・委員長報告 ・質疑、討論、表決 ・閉会

9月27日 議会活性化検討会

提出議案と議決結果

市長提出議案	56件	… 原案どおり可決56件、否決0件
議員提出議案	4件	… 原案どおり可決3件、否決1件
請願	0件	

9月5日(木)

市民連合



上田 芳裕議員

質問1

公契約条例の実効性ある取り組みを

理念型条例における「公契約条例の実効性と効果の最大化」に向けどう取り組むのか。

答弁

事業者が条例を遵守する旨の誓約書の提出を求めるなど、他都市の取り組みも参考にしながら検討を進めている。

質問2

自転車の反則金制度(青切符)導入への対応

道路交通法の改正による16歳以上への青切符導入について、学校や市民へどう周知啓発をするのか。

答弁

「自転車安全利用モデル校」の拡大を図るとともに、あらゆる広報媒体を通じて周知啓発を行っていく。



公明党



三森 至加議員

質問1

プレコンセプションケア^(※1)への認識と普及

若い世代の男女に、性や妊娠に関する正しい知識を身に付けるためのプレコンセプションケアを行うべき。

答弁

高校生向けの講演会に加えて、結婚支援センターなどを活用した情報発信を行うなど、普及啓発を強化していく。



質問2

困難な問題を抱える女性への支援充実を

困難な問題を抱える女性への相談支援を充実させるための対応は。

答弁

策定中の基本計画に合わせ、関係機関や民間団体と連携した支援体制の強化やニーズを踏まえた支援方法などについて検討していく。

自民党



落水 清弘議員

質問1

4000億円の新庁舎建設経済波及効果について

(公財)地方経済総合研究所試算の新市庁舎建設に伴う4000億円の経済波及効果を、市民へキチンと周知すべき!

答弁

新庁舎整備を契機として、民間の投資意欲が活性化されるよう、跡地利活用や周辺の建て替え促進施策などの充実を図っていく。



質問2

国支援の228億円の合併推進債^(※2)期限切れは?

新市庁舎建設への国支援228億円の合併推進債のタイムリミットが、今年度末に迫っていることを市民へ周知すべき!

答弁

新庁舎整備が起爆剤となって将来のまちづくりに及ぼす好影響や、財政の観点でも建て替えが優位であることを積極的に発信していく。

9月6日(金)

熊本自民



平江 透議員

質問1

天明校区の施設一体型義務教育学校^(※3)

南区の天明校区に小中一貫の施設一体型義務教育学校を新設するに至った背景及び特色は何か。

答弁

将来的な児童数の減少を背景に、新設校では特色あるカリキュラム編成や異学年交流、避難所機能などを備え魅力ある学校を目指す。



質問2

一体型義務教育学校の施設配置対策

5つの学校の児童生徒が22,867㎡の敷地内で学ぶにあたり、施設配置対策は。

答弁

敷地面積は市内の児童生徒数同規模の小中学校の平均以上であり、コンパクトな施設及びメインとサブのグラウンドを計画している。

共産党



上野美恵子議員

質問1

市庁舎建て替え事業費「616億円+α」は青天井

「+α」の付く事業費提示は過去になく、事業費は青天井。616億円の財源内訳は借金554億円と税金60億円では。

答弁

概算事業費における「+α」の表記は、物価などの変動などを表現したもの。今後検討を進めてより精緻な金額の説明に努める。

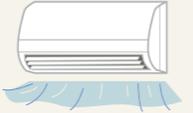
質問2

低所得世帯や学校体育館へのエアコン設置を

命にかかわる暑さ。熱中症による救急搬送を放置せず、生活保護・低所得世帯や学校体育館のエアコン設置を。

答弁

他世帯との公平などの考慮が必要であり、学校施設では喫緊の課題に優先的に取り組むことから、引き続き効果的な手法を研究する。



無所属議員



筑紫るみ子議員

質問1

フリースクール通学のための補助金導入を

不登校で民間フリースクールを希望しても、授業料が払えず通えない児童生徒のために、補助金制度の導入を。

答弁

本市ではフリースクールなどとの意見交換の機会を設け、活動内容や課題を共有しており、今後も支援の在り方について研究する。



質問2

公民連携強化に向けた体制を

公民連携による施設整備は多くのメリットがある。本市における公民連携のための体制は。

答弁

「熊本市公共施設マネジメント推進本部」を設置し、全庁連携のもと、公共施設等総合管理計画の着実な推進に努めていく。

9月9日(月)

無所属議員



井坂 隆寛議員

質問1

街中のごみポイ捨て、置き去りへの対応

街中のごみへの対応は必要。本市が行っている、街中のごみのポイ捨てや置き去りへの対応は。

答弁

中心市街地での不法投棄監視パトロールや散乱ごみの清掃を行うとともに、条例に基づきポイ捨て行為者への指導を行っている。

質問2

新庁舎の市民利用スペース

市長が、新庁舎により市民の暮らしがどう良くなるのか示すことが重要。市長の市民スペースについての考えは。

答弁

アンケートなどによりニーズを把握し、あらゆる世代の市民から親しまれ、まちの賑わいにも貢献できる庁舎となるよう検討していく。



無所属議員



菊地 渚沙議員

質問1

定期接種に採用されるコロナワクチンの種類

10月から始まる新型コロナワクチンの定期接種にレプリコンワクチン、製品名「コスタイブ」は含まれるのか。

答弁

今年度の定期接種で使用する新型コロナワクチンは、現時点ではレプリコンワクチンを含め、使用ワクチンの種類は未定である。

質問2

学校給食の原材料、食材選定基準などの公開

本市調査で食品添加物や輸入食品に不安を感じる市民は約5割。学校給食の情報を公開してはどうか。

答弁

今後、選定基準と食品の内容成分については、関係機関と連携して公開していく。





9月9日(月)

無所属議員



瀬尾 誠一議員

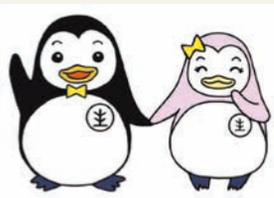
質問1

保護司(※4)活動の現状と今後の支援体制

保護司が安心して活動できる面談スペースの提供や、今後の保護司活動に対する支援の連携強化について問う。

答弁

公設公民館の会議室などを無償で貸し出しており、今後、研修会での情報提供や活動の周知などにより連携強化を図る。



質問2

犯罪被害者等支援の体制強化

安心安全な支援の継続性確保のための組織編成、職員の専門性向上に向けた育成など対策を問う。

答弁

社会福祉士を配置し窓口体制を強化した。警察庁や県が主催する研修などを受講し、さらなる専門的な知識の向上に取り組む。

9月10日(火)

市民連合



西岡 誠也議員

質問1

カスタマーハラスメント防止対策

職員を守るため、カスハラに関するマニュアルの作成と民間事業者も含めた防止条例制定の提案。

答弁

基本方針やマニュアルの策定などの取り組みを進める。また、条例の制定については、国や他自治体の動向を注視し検討する。

質問2

各区役所土木センターに予算の拡充を

公園のゴムチップ舗装の大規模改修計画の有無及び各区土木センターの実態を把握した予算措置の必要性。

答弁

ゴムチップ舗装は計画的な改修に転換していく。道路などインフラ施設の改修は状況的確認に把握した上で、必要な予算措置に努める。



公明党



伊藤 和仁議員

質問1

バスの運転士不足に対する今後の対応

バスの運転士不足により地域公共交通の維持が困難となってきている。持続可能な公共交通の構築のための対応は。

答弁

利用者ニーズに対応した利便性の高い料金施策や公共交通ネットワークの在り方の検討などに取り組む。

質問2

高齢者のデジタルデバインド(※5)(情報格差)対策

高齢者が、デジタル技術について身近な場所で気軽に相談できる体制の拡充が必要では。

答弁

デジタルデバインドの解消に向け、他都市の先進的取り組みなどを参考にしながら、相談体制の拡充について総合的に検討する。



自民党



村上 誠也議員

質問1

民有地における危険樹木への対応

民有地における危険樹木の撤去に関して、市としての役割、今後の取り組みや具体的な対応策について問う。

答弁

早急な対処が必要と判断される樹木については、伐採などの緊急措置を適宜実施し、道路利用者の安全確保に努めていく。



質問2

指定管理団体への支援を

他都市の検証結果を踏まえ、改めて賃金スライド制度導入に向けた考え方を問う。

答弁

現在の情勢などを踏まえ、賃金スライドの考え方の導入や個々の施設特性などを踏まえた指定管理者制度の運用見直しを進めている。

9月11日(水)

熊本自民



山本 浩之議員

質問1

熊本市電の再生

次の100年に向けて、「市民の交通手段」としての熊本市電が乗り越えるべき課題について問う。

答弁

公共交通の基本は安全の確立。熊本市電が、これからも市民にとって利便性が高く安全・安心な乗り物となるよう、歩みを進める。



質問2

熊本市職員の時差出勤

交通渋滞緩和を目的とした時差出勤の本格導入に向けてのスケジュールについて問う。

答弁

本格導入に向け職場環境の整備を行うとともに、民間企業などへも取り組みを展開し、渋滞緩和や公共交通の利用促進につなげていく。

自民党



村上 磨議員

質問1

「市民の日」制定の検討を

他都市で実施されている「市民の日」のような取り組みについて、本市での導入を検討してはどうか。

答弁

市民の一体感や郷土愛のさらなる醸成につながるものと考えられることから、他都市の事例を参考に今後研究していく。

質問2

日本初の「台湾街」を熊本に

TSMC進出を契機とした「台湾街」構想について、経済効果や文化交流の観点から市長の見解を問う。

答弁

「台湾街」をはじめ、経済や文化など多様な交流は地域活性化につながる重要なものであり、官民で連携を図りながら必要な支援を実施していく。



熊本自民



松本 幸隆議員

質問1

アクアドームの施設管理

開場から26年。老朽箇所、危険箇所、除草状況など、施設管理があまりにもずさんすぎるのではないかと。

答弁

指定管理者と密に連携を図りながら、老朽化など施設状況を把握し、安全安心なスポーツ環境を持続的に提供できるよう努める。

質問2

雨天時の通学路の環境整備

通学路に面した道路の雨天時も含めた状況把握と、老朽化した道路の舗装など、通学環境の整備を。

答弁

今後も関係機関と連携のもと、雨天時の状況を含めた通学路点検を行い、対策を進めることで通学路の安全確保に努める。



おしえて
ひごまる

- プレコンセプションケア(※1) …… 男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、健康管理を行うよう促すこと。
- 合併推進債(※2) …… 合併した市町村が事業の財源として借り入れることができる地方債であり、返済時に国から支援がある有利な財源。
- 施設一体型義務教育学校(※3) …… 小中学校を一体的に整備し、一人の校長のもとで一つの教職員集団が一貫した教育課程を編成・実施する9年制の学校。教育課程編成の自由度や9年間の切れ目のない学びの提供、日常的な異学年交流ができるなどの特色がある。
- 保護司(※4) …… 保護司とは、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアで非常勤の国家公務員。代表的な活動として、保護観察と矯正施設収容中の者の生活環境の調整のほか、「社会を明るくする運動」などの犯罪予防活動がある。
- デジタルデバインド(※5) …… 地理的制約、年齢、所得、身体的条件等の要因により情報通信技術を利用できる者とできない者との間に生じる「情報量や質の差」のこと。これにより、教育の質、就業機会、災害時の対応などの格差や、高齢者の社会的孤立を生み出す恐れがある。

主な議案の概要

○令和6年度熊本市一般会計補正予算

総額 7億9152万円(減額補正予算含む)

<主な内容>

- 市電延伸経費 ……………4億2,000万円
- 自動運転社会実装推進経費 ……………1億2,000万円
- 老人福祉施設整備費助成 ……………6,995万円
- 高齢者施設等防災機能強化支援事業 ……………2,313万円
- バス事業の現状等調査分析経費 ……………2,000万円
- 農地等災害復旧経費 ……………1,788万円
- 生活困窮者自立支援事業 ……………350万円
- 新庁舎整備推進経費 ……………240万円
- 新庁舎設計関係業務委託 ……………18億8,430万円(債務負担行為)

●…土木費 ●…民生費 ●…災害復旧費 ●…総務費

○熊本市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

<改正理由>

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第9条第2項の条例で定める事務を追加するため。

<改正内容>

- 1 個人番号を利用する事務の追加
乳幼児又は児童を養育している者等に対する当該乳幼児又は児童の医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
- 2 引用条項の整備

<施行日>

公布の日等

○熊本市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

<改正理由>

学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき、義務教育学校を設置するため。

<改正内容>

- 1 題名の変更
【変更後】熊本市立小学校、中学校及び義務教育学校設置条例
- 2 義務教育学校の新設

名称	位置
熊本市立天明みらい学園	熊本市南区奥古閑町2146番地1

3 小学校及び中学校の廃止

中緑小学校、銭塘小学校、奥古閑小学校及び川口小学校並びに天明中学校の廃止

※ いずれも天明みらい学園に統合

<施行日>

令和9年(2027年)4月1日(準備行為については、公布の日)

○熊本市国民健康保険条例の一部改正について

<改正理由>

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律(令和5年法律第48号)の施行による国民健康保険法(昭和33年法律第192号)の一部改正等に伴い、所要の改正を行う。

<改正内容>

- 1 急患等として保険医療機関等を受診した被保険者に係る保険料の徴収猶予の期限の延長
- 2 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行による被保険者証の廃止に伴う規定の整備

<施行日>

令和6年(2024年)12月2日

○財産の取得について(追認)

<提出理由>

小学校及び中学校の教師用指導書一式の取得について、議会の議決に付さず契約を締結したため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第8号及び熊本市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(昭和39年条例第16号)第3条の規定に基づき、市議会の議決を求める必要がある。

<提出内容>

次の財産の取得について、議決を求める。

議案番号	財産	取得価格	相手方	契約日
議第240号	小学校教師用指導書一式 12,888冊	159,860,952円	熊本市北区大塚1丁目7番47号 株式会社 熊本県教科書供給所 代表取締役 長崎 晴作	平成27年4月1日
議第241号	中学校教師用指導書一式 2,291冊	58,435,992円		平成28年4月1日
議第242号	小学校教師用指導書一式 11,895冊	178,126,080円		令和2年4月1日
議第243号	中学校教師用指導書一式 2,713冊	62,163,200円		令和3年4月1日
議第244号	小学校教師用指導書一式 13,049冊	276,563,650円		令和6年4月1日

令和5年度(2023年度)決算の概要

令和5年度における熊本市の一般会計決算は、歳入が4,136億円(前年度比プラス51億円)、歳出が4,028億円(前年度比プラス34億円)となりました。

歳入と歳出を単純に差し引くと108億円の黒字の計算になりますが、翌年度へ繰り越すべき財源が44億円あり、差し引いて考えると、実質収支64億円の黒字となりました。この黒字は、令和6年度に繰り越され、歳入の一部となります。

<一般会計・特別会計>

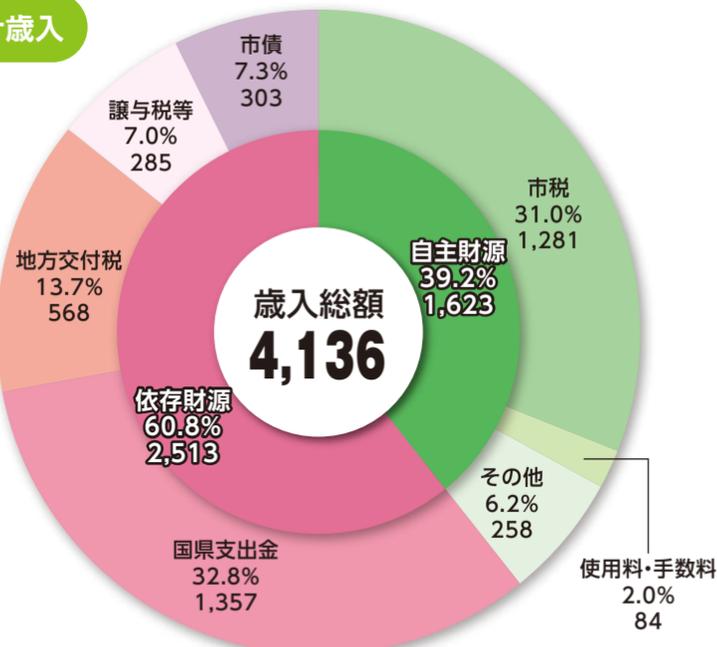
会計名	収入総額	支出総額	収入支出差引額
一般会計	4,136億1,264万円	4,027億5,880万円	108億5,384万円
特別会計	2,338億5,134万円	2,285億1,271万円	53億3,863万円
合計	6,474億6,398万円	6,312億7,151万円	161億9,247万円

<企業会計・収益的収支について>

会計名	収入総額	支出総額	収入支出差引額
病院事業会計	162億7,140万円	163億3,285万円	△6,145万円
水道事業会計	130億2,841万円	105億7,023万円	24億5,818万円
下水道事業会計	193億3,656万円	173億6,093万円	19億7,563万円
工業用水道事業会計	1,428万円	1,419万円	9万円
交通事業会計	22億7,486万円	21億5,823万円	1億1,663万円

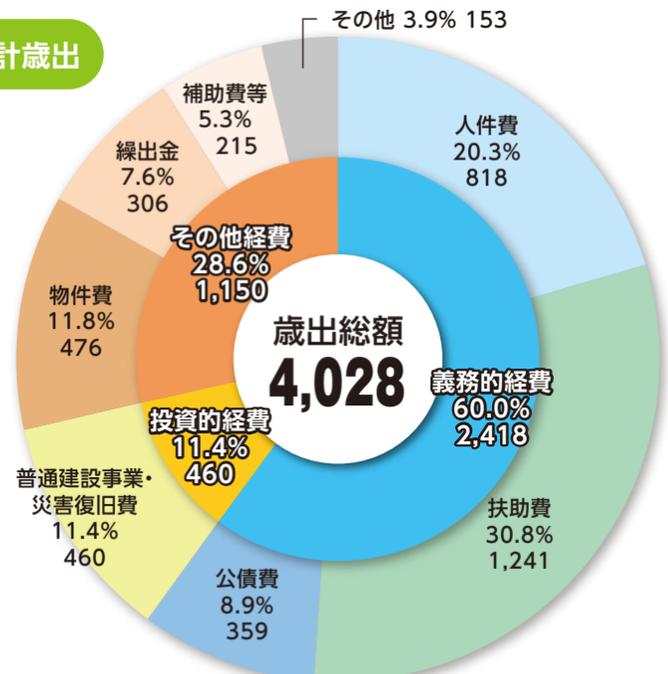
一般会計歳入

(単位:億円)



一般会計歳出

(単位:億円)





総括質疑 (9月13日、9月17日)

自民党

- 質疑 1 令和5年度の実質収支**
実質収支の黒字分として64億円余が計上されているその収支差の意味と財務上の位置づけを問う。
- 質疑 2 財政調整基金**
(1)前年比+7億円となり、基金残高は50億円となった積み上げた根拠を問う。
(2)財政調整基金の規模の妥当性を問う。
(3)庁舎整備の財源として、財政調整基金は対象となりうるのか。
(4)庁舎整備に向けた財源確保の必要性を問う。
- 質疑 3 熊本市財政の中期見通し**
健全化判断比率が試算と決算で乖離した理由を問う。
- 質疑 4 LPガス価格高騰対策緊急支援事業**
予算に対し27%程度が未消化となった理由を問う。
- 質疑 5 決算状況報告書から見る検証指標設定の問題点**
第8次総合計画策定に合わせ、検証指標が見直されているはずだがその現状について問う。
- 質疑 6 委託状況調書の随意契約1号に関して**
随意契約上限間際の金額には価格調整や不当廉売などの疑問がもたれる可能性があるが、その現状認識について問う。
- 質疑 7 防災情報伝達体制整備事業**
事業内容の詳細と決算額の内訳は。
- 質疑 8 緊急告知ラジオの保守点検**
教育機関に設置されている緊急告知ラジオの劣化や電波受信状況を鑑み、新型機種への更新および教育現場への意識改善・設置状況改善をはかる必要性について問う。
- 質疑 9 がん検診経費**
費用対効果を明確にするために、検証指標を具体的にすべきではないか。また、受診率向上のために個別受診勧奨284,585通の内訳とその効果を示せ。
- 質疑 10 青少年教育費の不用額**
不用額の発生により重要な社会インフラである児童育成クラブ支援員が不足し運営に支障を招いたのではないかと。今後の支援員確保対策を示せ。
- 質疑 11 熊本市病院事業決算**
4年度は純利益を確保したが、5年度は純損失が発生した理由を示し、現在の未収金の金額と未収金発生防止対策を示せ。
- 質疑 12 経済の発展と熊本の魅力の創造・発信**
魅力発信のために実施した各種プロモーションの成果と、その波及効果を問う。
- 質疑 13 防災意識の啓発**
防災意識向上についての検証指標値が達成出来ていない原因と、今後の検証値の達成に向けての対応を問う。
- 質疑 14 小中学校のトイレの洋式化**
トイレの洋式化を進める整備計画について、その進捗状況を問う。
- 質疑 15 文化財費の不用額**
発掘調査件数の実績が見込みを下回ったために不用額が出ている。その原因を問う。
- 質疑 16 土木、道路予算**
道路交通予算については、総額の上限があると聞く。令和5年度もその上限は外されなかったのかを問う。
- 質疑 17 熊本市医療費助成にかかる医療機関からの請求事務**
医療費助成は紙で請求するようになっているのか。年間の請求件数は何件かを問う。
- 質疑 18 熊本市児童館管理運営経費**
選挙関係で児童館を制限し、投票所とした箇所と日数があるか。今後、改善の意思はあるかを問う。



熊本自民

- 質疑 1 一般会計収支状況で翌年度に繰り越すべき財源の増加の詳細**
翌年度に繰り越すべき財源が増えた要因は。
- 質疑 2 市税歳入増加要因としての固定資産税及び都市計画税の増加となった家屋課税棟数増加**
課税棟数増につながった要因は。
- 質疑 3 人口減少(少子化の状況)を鑑みた場合の義務的経費の今後の見込みと対策**
人口減少における財政的観点での考えは。
- 質疑 4 財政力指数**
基準財政収入額の割合は上がったのに財政力指数が下がった要因は。
- 質疑 5 自主自立のまちづくり活動の活性化、地域担当職員の地域での活動**
地域担当職員制度がニーズにあったものになっていないと感じるがいかがか。
- 質疑 6 安全で安心して生活できる社会の実現、消費生活地域見守りサポーター養成講座修了者**
今年度修了者数が前年度に比べて大幅増となっている要因は。
- 質疑 7 学びの機会の提供と創造**
熊本地震やコロナ禍から期間を経ても公民館利用者数が回復していない原因は。
- 質疑 8 市民ニーズに的確に対応できる行政サービスの提供**
マイナンバーカード申請率と交付率に差があるが、この差は何故か。また、コンビニ交付サービス手数料10円化の効果と今後の方針は。
- 質疑 9 熊本城の着実な復旧と公開**
令和5年度熊本城特別公開入場者数と過去最大の年間入園者数の差は。また、シャトルバス利用者数と入園者数との差が大きいのはなぜか。
- 質疑 10 市民協働、民間活力の導入による公園の管理運営と魅力ある公園づくり**
公園長寿命化計画に基づく今後の改修計画は。
- 質疑 11 自ら学び向かう力を育む教育の推進**
学習ドリルアプリ使用率が10%減少している原因と今後の取り組みについて問う。
- 質疑 12 国際社会に対応した取り組みの推進**
外国人住民が増える中、これからの国際交流会館の果たすべき役割をどのように考えているのか。また、開館30周年を迎えた中、大規模改修時期はいつ計画されているのか。
- 質疑 13 民間活力を活用した健康づくり事業**
(1)決算額の内訳と成果報酬の「成果」の確認方法は。
(2)参加者全体に占める男性と前期高齢者の参加割合は。
(3)事業終了後の活動継続の働きかけとその後の運動継続の場への移行の進捗は。
- 質疑 14 教職員人材確保推進経費**
事業1年目であるが、実施状況と課題、その対策について問う。
- 質疑 15 町内自治振興補助金(1)**
町内自治振興補助金の交付規則の速やかな見直し状況と今後の見直しスケジュールは。
- 質疑 16 町内自治振興補助金(2)**
決算関係資料の記載内容は不十分ではないか。また、補助金ではなく、交付金が適当ではないか。



市民連合

- 質疑 1 エアコン設置助成経費**
対象者への周知方法および事業実績はどうだったのか。未設置世帯の理由は把握しているか。
- 質疑 2 こどもの居場所支援整備事業**
取り組み状況はどうだったのか。取り組む中で、新たな気づきやうまくいった点、また改善すべき点はあったのか。

質疑3 **こどもの未来応援基金関係経費**

計画通りに実施できたのか。こどもの居場所を提供している施設同士の意見交換会などを開催してはどうか。

質疑4 **地方自治体の情報システムの標準化の進捗状況**

住民基本台帳など基幹的な情報システムが全国標準化される。市に過度な負担がないよう国に財源措置を強く要請すべき。

質疑5 **民間委託における「履行評価制度」の導入**

職員数が限られ、民間委託が増加している。業務やサービスの質を高く保つために履行評価制度を導入してはどうか。

質疑6 **盛土規制法施行に伴う危険な盛土の監視と防止**

市街地などでの土石流被害を防ぐため盛土規制法が施行されたが、監視体制や原状回復命令のさらなる強化が必要。



質疑7 **周辺に悪影響を及ぼす危険な空き家対策**

空き家対策のための組織強化が必要。倒壊、落下で人身被害などが起きた場合の行政責任をどう考えているのか。

質疑8 **市民病院への救急ワークステーションの設置**

救命率の向上や救急隊の教育の拠点として東消防署に近接する市民病院に救急ワークステーションを設置してはどうか。

公明党

質疑1 **決算状況報告書**

提案理由説明で取り上げた一部の事業が報告書に記載されてない。総括質疑や委員会で取り上げた事業も含め、重要度に留意して報告書を作成する事を求める。また報告書への記載基準について、1ページに5つしか選べない事は課題ではないか。

質疑2 **不用額調書**

不用になった理由について、後で予算が過大であったとの批判に対し、議会や市民が納得できる情報の提供を求める。また不用額が発生した事で、予定していたサービスが十分に執行できない事がないよう対策を求める。

質疑3 **小中学校図書館充実経費**

児童・生徒の読書環境、そして学びの機会の創出に影響を与えることがないよう、学校図書に関する適切な予算の確保と執行を今後も切れ目なく行ってほしい。



質疑4 **節目年齢歯科検診**

今年度からさらに対象年齢に20歳と30歳が追加されたので、個別受診勧奨と併せ、効果的な周知・啓発を行っていただき、市民の歯の健康推進により一層の取り組みを求める。

質疑5 **中小企業等DXアクセラレーション事業**

デジタル化を進めたくても躊躇している中小企業が、今後も広く支援を受けられるような事業展開をお願いする。

共産党

質疑1 **市が450億円投資した熊本城ホールの収支が毎年赤字でいいのか**

稼働率が目標に届かず、大規模催事が誘致できていないのはホール整備への税金投入450億円が問われる問題。

質疑2 **子ども医療費助成制度は「完全無料化」実施を**

自己負担があるのは県下で熊本市と宇城市のみ。必要額7億円を確保し無料化を。



質疑3 **学校施設の維持・監理補修、バリアフリー化は計画的実施へ予算確保を**

トイレ洋式化、外壁改修・屋上防水、バリアフリー化などは計画的に実施すべき。

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧いただけます。



総務

●新庁舎整備事業

現庁舎の耐震性などの課題や大規模改修と比較した財政面の有利性など、情報が市民へ行き届いていないと強く感じるため、建て替えの根拠と妥当性について分かりやすく、適切なタイミングで行ってほしい。



また、合併推進債が活用できることを好機と捉え、長期的な視点での維持補修計画に加え、定員管理計画との連動やIT関連技術の進展など、情勢の変化に対応可能な執務環境を整備してほしい。

教育市民

●町内自治振興補助金

交付規則の見直しにあたっては、自治会の担い手不足や高齢化も進んでいるため、申請手続きが煩雑にならないよう慎重に取り組んでほしい。

●天明みらい学園

開校に向けた準備については、滞りなく進めるとともに、閉校する地域への事前周知を徹底し、地域住民の思いにも十分配慮しながら取り組んでほしい。



厚生

●障がい者福祉タクシー利用券

他都市の状況も踏まえ、利便性の向上を図るとともに、障がい者にやさしいまちづくりの観点から、予算増額をともなった制度の拡充を求めたい。

●フッ化物洗口事業

本市のこどもの虫歯の有病率が高いという状況を踏まえ、対象とする小学校学年を拡大するよう、早急に取り組んでほしい。



環境水道

●ごみ減量に向けた3Rの推進

市民が食品ロスを身近な問題として捉えられるよう、情報提供の手法に工夫を凝らすとともに、ごみ減量に向けた重点的な取り組みとして、十分な予算を確保の上、推進してほしい。



●江津湖における指定外来魚駆除

生態系維持のために重要な取り組みであり、市民の参加によりさらに効果を得られると思うので、指定外来魚の取り扱い方法や活動内容のさらなる周知啓発に努めてほしい。

経済

●高齢農業従事者へのサポート

夢と活力ある農業推進事業について、スマート農業の技術が進歩する一方、農業従事者の高齢化も進んでいくことから、高齢者への技術面でのサポート強化に努めてほしい。



●ひごまるリニューアル提案

宿泊税の導入や観光戦略に取り組む中、熊本市のイメージキャラクターである「ひごまる」について、観光コンテンツとしてより活用していくため、デザインのリニューアルを検討してほしい。

都市整備

●自動運転バスの実証実験

安全運行のための取り組みに加え、自動運転への機運醸成を図るため、市民や観光客に向けた積極的な周知広報に努めてほしい。



●上熊本駅歩行者通路の屋根

雨漏りを確認した時点で、修繕などの安全対策を速やかに行うべきであったと改めて指摘したい。また、今後管理者としての責任を真摯に受け止め、対応されるよう要望する。

可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第3回定例会では、3件の意見書が可決されました。

発議第9号	戦没者の遺骨収集を着実に推進することを求める意見書
発議第10号	選択的夫婦別姓制度導入の国会審議を求める意見書
発議第11号	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

※発議第9、10号は、全会一致で可決されました。

締めくり質疑（令和6年9月25日）

スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧いただけます。▶



令和6年度 熊本市一般会計補正予算

- 市庁舎整備関連経費
- 市電延伸経費

令和5年度 熊本市各会計（公営企業会計を除く。）決算

- 本庁舎等整備の在り方に関する有識者会議関連経費
- 公共施設等総合管理計画

主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	無所属議員					議決結果
						○	○	○	○	○	
議第190号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	可決
議第194号 熊本市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議第195号 熊本市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第236号 熊本市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議第240～244号 財産の取得について（追認）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第4回定例会は、11月29日(金)～12月19日(木)

市議会からのお知らせ

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

★傍聴についてのご案内

本会議を傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階、受付にお越しください。なお、傍聴される場合は、マスクの着用や検温、手指の消毒など感染症対策にご協力をお願いいたします。

★インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は、熊本市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。また、委員会は、無料動画配信サービス(YouTube)にて配信しています。詳しくは熊本市議会ホームページをご覧ください。

本会議中継



委員会中継



★熊本市議会ホームページの音声読み上げサービスをご利用ください

ご高齢の方や視力の弱い方、目の疲れやすい方にも快適にホームページをご利用いただけるよう、熊本市議会ホームページに音声読み上げサービスを導入しています。

★点字・音声版を発行しています

希望される方は、下記の議会局までお電話いただくか、必要事項(住所・氏名・電話番号・点字か音声のどちらを希望するか)を記載の上、メール・FAX・郵便にてご連絡ください。

★会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を熊本市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書室等で閲覧することができます。

会議録



★皆様のご意見をお寄せください

市議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。

送付先:下記の議会局までお願いします。

年末・年始にあたり

公職選挙法の規定により、議員が年賀状等のあいさつ状を出すことは制限されておりますことから、年末年始のごあいさつは失礼させていただきます。皆様にはご理解いただきますようお願い申し上げます。

次のような事項につきまして、公職選挙法で禁止されています。

議員の寄付禁止

- 本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- 地域の行事(祭り等)への寄付(御樽)や差し入れ
- 葬式の花輪、供花
- 病気見舞い
- 入学、卒業祝い
- お中元やお歳暮



時候の挨拶状の禁止

- 答礼のための自筆によるものを除き、議員が年賀状や寒中見舞い等時候のあいさつ状を出すこと。



編集後記

議会広報委員会 (10名)



島津哲也委員長



伊藤和仁副委員長



高本一臣委員



山内勝志委員



齊藤博委員



古川智子委員



中川栄一郎委員



松本幸隆委員



木庭功二委員



村上磨委員

いつも「市議会だより」をご愛読いただき誠にありがとうございます。私たち広報委員は市庁舎建て替えや市電延伸など、重要な案件を「市議会だより」を通じて皆さまに少しでも分かりやすく、関心を持って頂けるよう作成に努めております。皆さまからのお声をお待ちしております。

松本 幸隆 議会広報委員

発行／熊本市議会
編集・文責／熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2684(議会局政策調査課)
FAX.096-324-3284

電子メール
gikaiseisakuchousa@city.kumamoto.lg.jp

総合ビジネス専門学校生へのアンケート集計結果

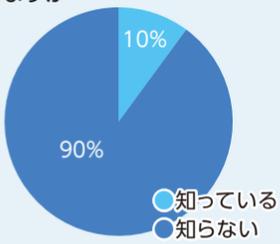
意見交換会の詳細はこちら▶



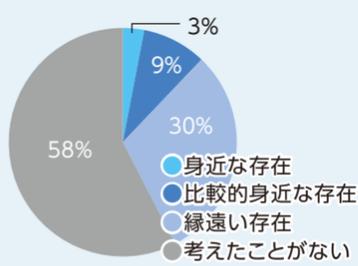
熊本市議会では、市民の皆さまに市議会への理解と関心を深めてもらうこと、親しみのある分かりやすい議会を実現させることを目的に、若い世代を対象とした市議会に関するアンケートと意見交換会を実施しました。今回は、熊本市立総合ビジネス専門学校の1、2年生99名の学生さんにご協力いただきました。

1. 熊本市議会議員について

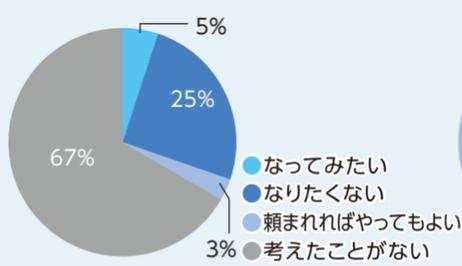
Q1-1 熊本市議会議員がどんな仕事をしているか知っていますか



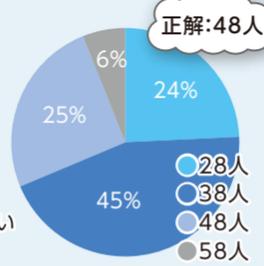
Q1-2 あなたにとって熊本市議会議員はどのような存在ですか



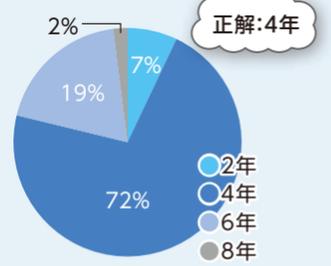
Q1-3 熊本市議会議員という職業についてどう思いますか



Q1-4 熊本市議会の議員定数は何人だと思いますか

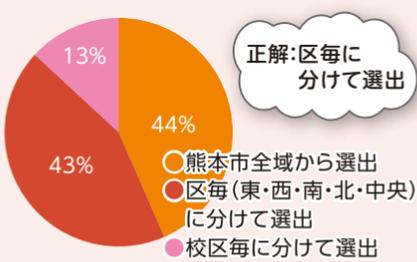


Q1-5 熊本市議会議員の任期は何年だと思いますか

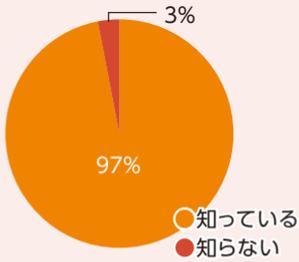


2. 選挙について

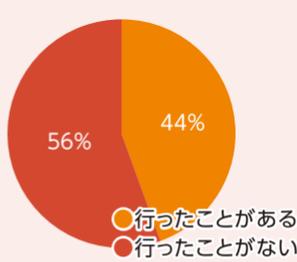
Q2-1 熊本市議会議員の選挙はどのように行われていると思いますか



Q2-2 18歳から投票ができることを知っていますか



Q2-3 投票に行ったことがありますか



Q2-4 Q2-3で「ある」と答えた方のみ回答

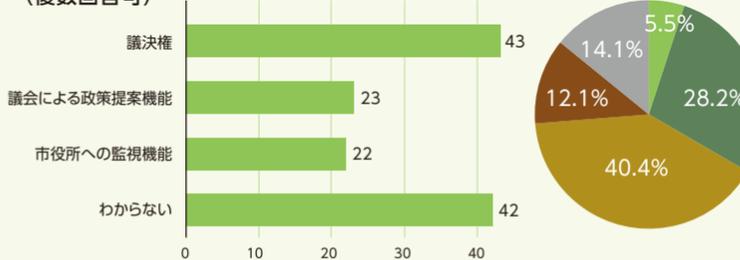
- (理由)
- 親と一緒に、親に言われて(20人)
 - 投票する権利を得たから(8人)
 - 投票してみたかった(4人)
 - 経験として(2人)
- ※頻度の高いものを抜粋しています

Q2-5 Q2-3で「ない」と答えた方のみ回答

- (理由)
- 時間がない、予定が合わない(16人)
 - 機会がなかった(7人)
 - 日程や場所を知らない(6人)
 - 関心がない(4人)
 - 面倒(4人)
- ※頻度の高いものを抜粋しています

3. 熊本市議会について

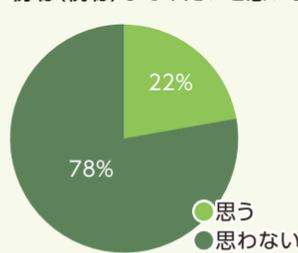
Q3-1 熊本市議会の役割としてあなたが知っているものを教えてください(複数回答可)



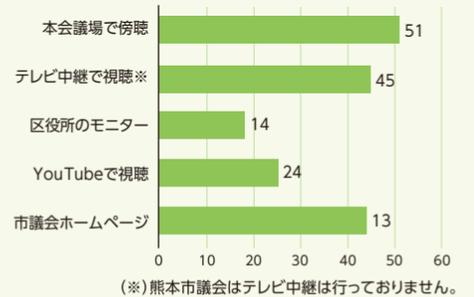
Q3-2 熊本市議会(定例会)は1年に何回開かれていると思いますか



Q3-3 機会があれば熊本市議会を傍聴(視聴)してみたいと思いますか

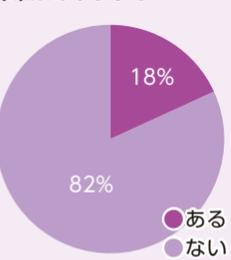


Q3-4 熊本市議会を傍聴(視聴)する手段について知っているものを教えてください(複数回答可)

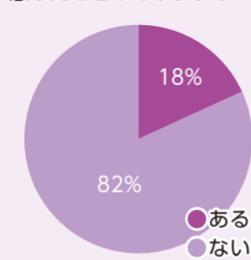


4. 政治について

Q4-1 政治について興味はありますか



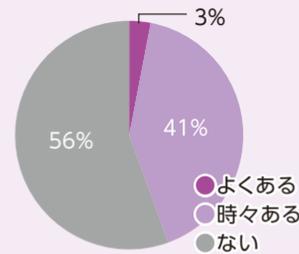
Q4-2 政治について身近に感じたことはありますか



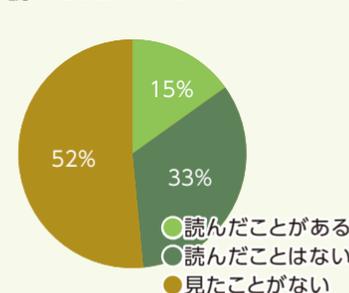
Q4-3 Q4-2で「ある」と答えた方のみ回答 どのような時に身近に感じましたか

- 税金が上がるなど制度が変わった時(6人)
 - ニュースを見たとき(5人)
 - 選挙で投票をしたとき(3人)
- ※頻度の高いものを抜粋しています

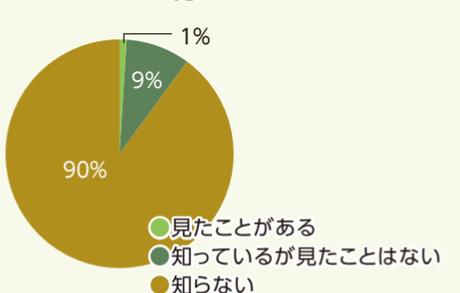
Q4-4 家族や友達と政治について話すことはありますか



Q3-5 「くまもと市議会だより」を読んだことがありますか



Q3-6 熊本市議会公式Instagram・Facebookを見たことはありますか



5. その他

Q5 自分が政治家(市長や議員)になったとして、熊本市をどのようなまちにしたいですか

- 住みやすい、暮らしやすいまち(13人)
 - 安心安全、平和なまち(12人)
 - 交通関連で快適なまち(11人)
 - 活気ある、明るい、楽しいまち(11人)
- ※頻度の高いものを抜粋しています

10月1日 意見交換会を終えて

アンケートに協力いただいた熊本市立総合ビジネス専門学校1、2年生の代表者と、意見交換会を開催しました。アンケート結果を見ながら、専門学生が議会や議員に対して様々な意見交換を行いました。

事後アンケート

政治的な話は少し遠い存在に感じていたけど、実際に交流することで課題や市議会議員さんをより身近に感じることができて良かったです。

実際に直接話すことで、普段どういったことを話しているのかを知ることができたため、今回のような機会はあった方がいいと思いました。私たちが疑問に思っていることなどを直接聞いてもらうことで、実際に議会で話し合われている中で出ている意見などを聞くことができて良かったです。

熊本市立総合ビジネス専門学校

Kumamoto Integrated Business School

キャリア創造学科 2年課程 70人

キャリア創造学科の特長

- ✓ 起業家教育を柱とします
- ✓ 科目横断型の学びを実現します
- ✓ 大学3年次編入試験が受験可能
- ✓ 社会人や高校生も学べます

熊本総合ビジネス専門学校 ホームページ▶

